

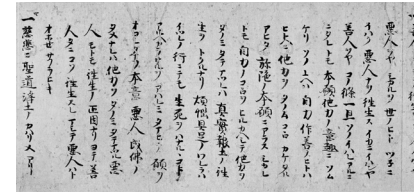
A面 - 3



黒い線で切り取ってノリで貼り合わせ、ジュニアガイドを組み立ててみよう。



やまおり



重要文化財 歎異抄 京都・西本願寺蔵〔部分〕
〔展示期間 11/1～6〕

師から弟子へ

善人なをもて
往生をとぐ、
いはんや悪人をや。



善人（自分の力で迷いをた
ちきれると信じている人）で
さえ極楽に往生できるのな
ら、阿弥陀仏が救いたいと
誓っている悪人（自分の力で
は迷いをたきれない人）が
往生できないはずはない。
親鸞がつねに伝えていた
ことばを、弟子の唯円が記
録した一文です。

やまおり

たにおり

自分がなんでも知っているよう
なふりをしている気になること
なく、ただひたすらにほとけの
名を念じる（念仏する）べきで
ある。法然が亡くなる直前に、
弟子の源智に残したことで
す。たとえたくさん勉強した
としても、おごりたかぶること
なく、謙虚に一生懸命、念仏す
るよう遺言しています。



一枚起請文 京都・光明寺蔵
〔展示期間 10/25～11/13〕



師から弟子へ

智者のふるまいを
せずして、
ただ一向に
念仏すべし。

たにおり